



第5回日本公認心理師学会学術集会 東京大会 対面ワークショップ

基調講演・対談・ワークショップ

2025年11月30日(日)

10:00~16:15

定員450名
(先着順)

明治大学駿河台キャンパス
リバティタワー

東京都千代田区神田駿河台1-1
JR/東京メトロ丸ノ内線 御茶ノ水駅 徒歩3分
東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 徒歩5分
都営地下鉄/東京メトロ半蔵門線 神保町駅 徒歩5分

午後<ワークショップ> 13:15~16:15

福祉領域(定員95名)

「福祉領域で働く心理専門職の
アイデンティティ形成」

医療領域(定員95名)

「一緒に考えよう、医療保健領域で働く
私たちのキャリア」

教育領域(定員110名)

「学校における災害時の
メンタルヘルス支援について」

司法領域(定員70名)

「支援者の傷つきとセルフケア
ーやさしいフォーカシングー」

産業領域(定員80名)

「人的資本経営と今後の心理支援のあり方」

多彩・調和・展望

社会とつながる
社会にひろがる

午前<基調講演 & 対談> 10:00~12:00

調和と心理職

分断と葛藤の歴史を踏まえて

東畑 開人 氏

(白金高輪カウンセリングオフィス)



×

信田 さよ子 氏

(日本公認心理師協会会長
原宿カウンセリングセンター)



参加費

大会特設サイトから
お申し込みください



【会員】 8,000円

【非会員】 10,000円

【インターンシップ生・準会員】 3,000円

※2025年12月7日(日)から開催されるオ
ンライン学術集会とのセット割引がお得です。

【会員】 オンライン+対面WS:10,000円

【非会員】 オンライン+対面WS:15,000円

【インターンシップ生・準会員】
オンライン+対面WS:4,000円

参加登録締切

2025年11月14日(金)

画像提供: PIXTA

主催
後援

(公社)日本公認心理師協会 (一社)東京公認心理師協会

法務省 文部科学省 厚生労働省 こども家庭庁 中野区 東京地方検察庁 清瀬市教育委員会

第一東京弁護士会 東京司法書士会 東京都医師会 東京精神科病院協会 東京社会福祉士会

東京精神保健福祉士協会

※その他、関係省庁ならびに関係機関に申請中



第5回日本公認心理師学会学術集会 東京大会 対面ワークショップ

午後＜ワークショップ＞概要

ワークショップ1:福祉領域

「福祉領域で働く

心理専門職のアイデンティティ形成」

松井 健太 氏(川崎市中部リハビリテーションセンター)
岩崎 光太郎 氏(児童養護施設れんげ学園)
達 健志 氏(社会福祉法人有隣協会自立支援センター北寮)
司会 河田 幸子(東京公認心理師協会福祉領域委員会)

福祉の現場では、一見“心理”から離れたように見える業務の中で、私たちの専門性や役割に「ゆらぎ」を感じることも少なくありません。今回、児童養護やリハビリテーション、生活困難支援など様々なフィールドで実践を重ねてきた方々をお招きし、現場でのリアルな経験や工夫を共有いただきます。「心理職として、私たちはどう生きるのか」という問いを新たな視点で見つめ直し、自らの専門性に希望を持てる時間にしたいと思います。

ワークショップ3:教育領域

「学校における

災害時のメンタルヘルス支援について」

富永 良喜 氏(兵庫教育大学名誉教授)
司会 上野 綾子(東京公認心理師協会学校臨床委員会)
吉武 洋平(東京公認心理師協会災害対策委員会)

昨年の能登半島地震をはじめ、災害はいつでもどこで起こるかわかりません。学校でもSCや心理職として対応することが求められますが、災害時にどのような活動をしたらいいか、という不安もあります。本ワークショップでは、講義とグループワークを交え、学校における災害時支援の基本と枠組みを学ぶ場にしたいと思います。災害時支援の経験のある・なしに関わらず、児童生徒に安心・安全を提供できる力を身につけましょう。

ワークショップ5:産業領域

「人的資本経営と今後の心理支援のあり方」

前田 一寿 氏
(日本EAP協会／大妻女子大学／株式会社ロブ)
菅 優一郎 氏(日本航空株式会社)
司会 佐藤 岳(東京公認心理師協会産業領域委員会)

昨今の「人的資本経営」の本格化に伴い、経営戦略や人財戦略が全国規模で変容を遂げる中で、組織に関わる心理援助職のあり方について、新たな課題や留意点の確認と共有を図る機会といたします。JALの人財戦略に携わる、キャリアコンサルタント、中小企業診断士で公認心理師の菅 優一郎氏と、(一社)日本EAP協会会長で、大妻女子大学キャリア教育センター特任教授の前田 一寿氏をお招きし、対談形式で課題を共有します。ご参加の皆さんのディスカッションも含め、この変化のチャンスと共に生かしましょう。

2025年11月30日(日)13:15～16:15

明治大学駿河台キャンパス
リバティタワー

ワークショップ2:医療領域

「一緒に考えよう、医療保健領域で働く
私たちのキャリア」

中関 遥 氏(日本大学医学部附属板橋病院)
内田 竜人 氏(平川病院)
富岡 直 氏(三井記念病院)
上島 奈菜子 氏(駒澤大学)
司会 小林 清香
(東京公認心理師協会医療保健領域委員会)

医療保健の現場で働く中で、私たちはどのようにキャリアを築いていけるのでしょうか。今回は、心理職としての歩み始め、中堅・ベテラン期、臨床から養成への転身など、さまざまな立場の話題提供者を迎えます。本ワークショップを通して、これからの自分のキャリアについて一緒に考える時間に見ませんか。

ワークショップ4:司法領域

「支援者の傷つきとセルフケア
ーやさしいフォーカシングー」

森川 友子 氏(九州産業大学)
司会 西田 俊男
(東京公認心理師協会司法関連領域委員会)

フォーカシングは、自分の体験にゆったりと注意を向けて、確かめ、丁寧に表現していく技法です。司法領域での支援は、被支援者の傷つきを代理的に体験しながら、その根本を癒すことができないという無力感がつきものの仕事であるといえます。本ワークショップでは、代理受傷について理解するとともに、支援者の自己メンテナンスに役立つようなフォーカシングのワークを体験していきます。心の地面に降り立つような時間になればと思います。

※ワークショップで使用する教室(WS4以外)は、椅子が固定されており木製で固めです。また、手荷物や上着は座席周りで各自管理していただくことになります。あらかじめご了承ください。



大会特設サイトはこちら⇒



* (公社)日本公認心理師協会 テーマ別研修 分野共通 5単位として登録されています(日心協正会員対象)
* (公財)日本臨床心理士資格認定協会・研修ポイント(4群)を申請予定です(参加者の3割以上が臨床心理士の場合)